

平成28年度

小規模多機能型居宅介護さくら丘 サービス評価

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30~21 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆^{くわ}前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	8	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	7	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	4	4	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①ミーティングで管理者からの説明を聞いたり、個人ファイルを確認する事により共有できている。 ②必要としている支援を反映させたプランを確認し行っている。 ③関わる時間を多くし、言葉遣いに注意しながらその方にあった声かけをしたり、他の方との関係に気を付けて接するようにしている。 ④送迎などで家族と会った時には本人の様子を伝えたり家族の思いを聞くようにし、相談がある時は事業所に報告している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④家族と会う機会が少なく不安を受け止めたり関係づくりが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	0	1	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	0	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	1	1	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	1	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①ケアプランや個人ファイルで目標を確認している。
②本人に話を聞いたりケアプランを見て把握している。
③できる事は継続してもらい目標を意識しながら関わるようにしている。
④ミーティング時に実践した様子を伝え振り返りをして意見を出し合い見直しや共有を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①②目標が把握できていないために関わり方が同じになっている。
③目の前のやるべきこと事に追われて意識しながら接しているとは言えない。
④ミーティングで発言すべき内容がよくわからない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	2 人	1 人	8 人

前回の改善計画	個々の「以前の暮らし方」を数多く把握し記録する。
前回の改善計画に対する取組み結果	取り組みことで情報を得てニーズに沿った働きかけが出来たり、他の方との共通点がわかって話題作りになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	3	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	6	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	2	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	6	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	8	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①本人との会話の中で昔の話をよくするようにして以前の暮らしを把握するようにしている。 ②食事時の量の調節や食べる姿勢、入浴時の湯温など、日々の本人の状況に合わせて時間帯や声かけなどを工夫している。 ③気になる方がいる時には本人の行動から気持ちを推測し話し合っている。 ④毎日の記録により情報を確認し変化が見られた時は管理者に報告し共有している。 ⑤体調の変化にはすぐ対応し、気持ちの変化には本人に沿った支援を心がけている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①本人からの聞き取りが推察となり把握できていなかったり、自宅に訪問する事が無く自宅での環境を理解できていない。 ⑤気持ちの変化には対応に迷う事もあり即時的には対応できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
今まで以上に個々のニーズに沿った生活を尊重する方法として、記録用紙を見直し得た情報を記入しやすくして職員間で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	1	2	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	2	3	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	2	1	4	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	4	4	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①管理者や本人、家族から聞いたり、個人ファイルやケアプランで確認している。</p> <p>②家族や地域の方と接する機会があれば積極的に話すようにし、できるだけ今までと変わらない関係性を保つことが出来るよう支援している。</p> <p>③訪問した時に本人に聞いたり、家族と関わりの多い職員からの情報を把握するようにしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①接する時間が少なく会話が充分にできない。</p> <p>②家族や地域と関わる機会がなかったり、立場上どの程度まで踏み込んでいいのかわからずどのような立ち位置で接しているのか把握できていない。</p> <p>③本人や家族からの情報の聞き取りが不十分なため全てを把握してはいない。</p> <p>④地域が分散しており全部を把握してはいない。またいろいろな情報を取り入れる努力をしていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	2	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	8	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①本人の住んでいるマンションの管理人や近所の方と積極的に関わるようにしたり、配食サービス等の資源を活用している。 ②必要に応じ通いから訪問への切り替えをする等、本人のニーズに合わせ支援している。 ③変わった様子が見られる時はミーティング等で話し合い対処し共有している。 ④本人が出来る時、出来ない時に合わせ臨機応変に支援している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①地域との関わりがなく資源を把握していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	1人	0人	8人

前回の改善計画	地域の方が訪れやすいように事業所内外の環境を整備したりPRに力を入れる。
前回の改善計画に対する取組み結果	入口付近を花で飾ったり花壇を整備したことにより近隣の方が寄ってくれるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	0	0	7	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	1	7	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	4	0	3	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	1	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①必要な会議は行っている。 ③夏祭りなどの町内の活動に参加したり、近隣の事業所や保育園等の行事に参加している。 ④近所の方が訪ねてきてくれる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②会議に出る立場ではないため出ていない。機会がなく参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

7. 運営

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	1	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	0	5	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	1	6	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	0	6	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①問題がある時ミーティングで話し合っている。また、疑問に思う事を発言できる環境にある。 ②意見があった時は職員間で話し合い反映するようにしている。 ③運営推進会議で出た意見等は話し合い運営に反映するようにしている。 ④民生委員の会議に参加し事業所の説明を行った。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①～④自分の業務外ととらえておりできていない。 ④地域とどのように協働していけばよいかわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	5	1	1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	0	5	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	0	7	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	1	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①法人内の研修には参加している。 ②資格取得するための研修に参加している。 ③小規模多機能事業所の連絡会に参加している。 ④事故がないように、繋がらないように、起きた場合は今後どうしていけばいいかを職員間で話し合い、常にリスクを回避する方法を心がけている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②職場以外の研修には時間がとれず参加していない。 ③参加する機会がなく、していない。 ④リスクは視野にいれているがマネジメントとしての取り組みは行っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
職場外の研修にできるだけ積極的に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (18 : 30～21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 神田、新谷、木之内、片山、遠山、岩崎、計良
桑嶋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	7	1	0	0	8
③	プライバシーが守られている	4	4	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	8	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②倫理規定の順守が徹底されている上に研修も行っており行われていない。 ③同性介助やプライバシーを守る空間づくり、声かけを行っている。 ⑤個人ファイルなどは事務所で管理し持ちだす事のないようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④現時点で必要としている方がいないため活用していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	㈱北海道福祉事業協力会	代表者	佐野佳代	法人・事業所の特徴	事業所は民家を利用し単独型であるため利用者の方々は近所の方に遊びに行くような感覚で通われている。利用は「訪問」も多く、時間や回数などその方が在宅生活を長く続けられるように工夫し支援している。事業所の食事は手作りで、献立を利用者の方々と一緒に考えたり調理を一緒にしたりしている。
事業所名	さくら丘	管理者	小坂大輔		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	0人	0人	1人	1人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			自己評価や改善計画の内容をもっと知るためにも日頃から事業所と地域との関わりを作っていくと良いのではないかな。	
B. 事業所のしつらえ・環境			確認できる範囲ではあるが住環境はいつも整われている。事業所へ気軽に入れる工夫がもっとあってもよいのではないかな。	もう少し見えやすい看板の設置と事業所へ気軽に入れるよう玄関前の環境作りを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	看板の工夫やパンフレットを配るなど事業所を知ってもらうための取組みを検討し行う。	チラシを山の手会館に置いてもらった。民生委員の会議で事業所について（小規模多機能について）説明する時間を設けてもらった ホームページをみなおしアドレスをチラシに掲載した。	事業所ではどのような方が利用できて、どういう取組みをしているか、地域に情報提供する機会があればよいのではないかな。	地域にパンフレットの設置場所を増やしていく。また地域の集まりにも積極的に参加し、事業所を知ってもらう機会を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			推進会議の資料で外出したり町内の行事に参加しているのがわかる、推進会議に相談の事例を載せたらよいのではないかな。	
E. 運営推進会議を活かした取組み	配布資料の見直しを行う。	利用者の住んでいる地域を表示した。 「さくら丘だより」を添付するようにした。	次の段階へつなげる方法の事例を乗せるとよいのではないかな。	
F. 事業所の防災・災害対策			火災にならないような準備をするとよいのではないかな。	

